こだわりの農産品マルシェを開催 おうちごはんをワンランクアッ

東地区の農家の商品をPRし、販路 コロナ禍で売り上げが減少した関

開拓を支援するため、東京都新宿区 なか、食の新しい楽しみ方を消 粛ムードで自宅での食事が増える 4県の22戸の農家が出展。 トには、千葉県の19戸を含む関 敵に」がコンセプトのこの にご来場いただきました。 で農産物 者に提案しました。 A I R 7 シエ「KANTOゥ 商業施設「アコメヤ東京神楽坂 おうちごはんをちょこっ 」を開催。 ・加工食品を直 多くのお客さま F٦ A R M E R S 一売する 外出 イベ ح 自

FARMERS

千葉、埼玉、神奈川、山梨各県から出展した22戸 の農家が、こだわりの農産物と加工品を62アイ テム出品しました

農産物を購入でき、満足してい 産した牛肉、豚肉の 2019年の台風15号により やジャム、チーズ、焼き菓子の トをいただきました。 くなりそう」など、うれし てしまった。おうちごはん など自慢の加工品が揃 した梨農家の梨カレー、 たくさん買って予算オー また、出展者からも「生産 来場者からは 「高品質で新 レト いました。 ル いコ が バ 1 家 か ーメン 楽し 1 5 鮮 食 が 被 ほ る 生 か

2020年11月11~15 会が得られ、 した。消費者にアピールできる機 工まで手掛けた商品を初めて販 が寄せられました。 ありがたかった」との 開 催 期 間 売

産物や、それらを活かしたジュース

「菜や生花、鶏卵など新

解な農

声

今年のブースはネットに設置

ドEXPO



アグリフードEXPO オンライン



出 隼 展 中

【募集期限】2021年2月12日金まで 【会 期】2020年11月2日(月~2021年3月31日(水)予定



みんなの広場

か。私は海外旅行が好きで、

にも便利で大歓迎だろう。

ではと期待している。

(広島市

内

悧

病 原性鳥インフル .関する相談口 エン 0) ザ 0) 疑 似患畜 (1

926478) および各支店の農林水産事業までお問い の皆さまの、ご融資やご返済に関するご相談を受け付け わせください 日本公庫農林水産事業では、影響を受けられた農業者など ます。本店農林水産事業本部 (フリー ダイヤル・0

りをしました。特集では東大の中嶋

オイシックスの阪下さんにコロ

ただきたいと編集部一同

誌面づく

んに少しでも明るい希望を持って 新年号となる今号では、読者の皆さ ❷コロナの状況も先が見えませんが

静功さんのお米の販売スタイルが 斬新でユニークだ。 11月号「変革は人にあり」の川村 お米を、小型のペットボトルに入

が世界に広がれば、どの国に行って き場がなくて困っていた。ペットボ 家でシステムキッチンを取り入れ う。わが家など、10年前に新築した に合わず閉口した。ペットボトル米 旅したが、現地のインディカ米が口 ありがたい。マンション住まいの方 トル入り、しかも無洗米というのは ているが、米袋を開封したあとの置 れて売り出し、非常に好評だと おいしい日本米を口にできるの 村さんは世界に発信されると 、南米を 本誌では読者の皆さまからのご意見・ご感想を幅広く募集しており ます。特集企画への感想や誌面に登場していただいた農林漁業者 へのメッセージ、農林漁業についてのご意見、また、誌面へのご意見、 ご提案もお待ちしております。お名前、ご住所、電話番号を記載のう

ご意見を掲載させていただいた方や参考にさせていた だいた方には、図書カードを差し上げます。

[送付先] FAX: 03-3270-2350

え以下の公庫編集部までお送りください。

メール: anjoho@jfc.go.jp

こちらから → も可能です



■編集

前田 美幸 平野 伸介 高雄 和彦 山本 晶子 城間 綾子 竹中 夕美

■編集協力 青木 宏高 村田 泰夫

■発行

株式会社日本政策金融公庫 農林水産事業本部

〒100-0004

東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー Tel. 03 (3270) 2268 Fax. 03 (3270) 2350 E-mail anjoho@jfc.go.jp ホームページ https://www.jfc.go.jp/

- ■印刷 佐伯印刷株式会社
- ■販売

株式会社日本食糧新聞社 T104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル Tel. 03(3537)1311 Fax. 03(3537)1071 ホームページ http://info.nissyoku.co.jp/koudoku/ お問い合わせフォーム http://info.nissyoku.co.jp/modules/form_mail/

■定価 523円(税込)

編集後記

を心から願っています。 バーして持論を熱弁いただきました。 インタビュー時も約束の時間をオー 私の幸せ」と語られた言葉のとおり になっていただければ幸いです。そし 会いした中畑清氏。「みんなの幸せが ❷「フォーラムエッセイ」の取材でお くお願いします。 じていただきました。お役に立ててい ナ時代の消費の変化をデータから論 ただければ幸いです。今年もよろし 人でも多くの読者の皆さんに元気 ーファンとして熱気に溢れたユニ ム姿をもう一度見られること

の邂逅に選ばれてとてもうれしい ₡スマート農業への期待が高まる一 ンをいただきました。 みさんを囲んでのランチ会では、 利につきる思いでした。取材後、ひろ と笑顔で言っていただき、 Cフォーラム、読んでいます。農と食 社長の池野谷ひろみさんから「AF う2人の活躍に期待します。 た。これからのかんぴょう業界を背負 販路拡大、後継者の育成などにも取 を増やすだけでなく、機械の開発 ら譲ってもらったと話す「新・農業 が終了したため、離農した人などか 方、ユウガオの実を剥く機械は製造 人」の赤羽根さんと毛塚さん。生産量 ^組む、と熱い想いを語ってくれまし 場で見たキャベツが入っているの 「農と食の邂逅」ぎょうざの満洲 `自慢のぎょうざとラーメ 、編集者室 (山本)